入　札　公　告

広島商船高等専門学校において，下記のとおり一般競争入札に付します。

記

1．競争入札に付する事項

（1）　調達物件名及び数量　　サーバ　一式

（2）　納入期限　　平成２２年3月１７日

（3）　納入場所　　広島商船高等専門学校メディア教育基盤センターサーバ室

（4）　入札方法　　入札金額は総価を記載すること。

なお，落札決定に当たっては，入札書に記載された金額に当該金額の５パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので，入札者は，消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず，見積もった契約金額の１０５分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

2．契約条項を示す場所及び入札説明書・仕様書を交付する場所

郵便番号　７２５－０２３１

所 在 地　広島県豊田郡大崎上島町東野４２７２－１

機 関 名　広島商船高等専門学校総務課契約係

電話番号　０８４６－６７－３０１４

3．競争入札執行の場所及び日時

（1）　入札及び開札場所　　広島商船高等専門学校第２会議室

（2）　入札及び開札日時　　平成２２年2月２４日　１４時００分

入札及び開札は競争加入者又はその代理人が出席して行うものとする。

4．競争に参加する者に必要な資格

（1）　独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則第４条及び第５条の規定に該当しない者であること。

（2）　取引停止の措置を受けている者でないこと。

（3）　国の競争参加資格（全省庁統一資格）において平成２１年度に中国地域の「物品の販売」の「A」,「B」,「C」又は「D」の等級に格付けされている者であること。

なお，開札日までに参加資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写しを２の場所に提出すること。

5．入札保証金及び契約保証金

免除する。

6．入札の無効

本公告に示した必要な資格の無い者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。

7．契約書の作成の要否

契約締結に当たっては，契約書を作成するものとする。

8．落札者の決定

独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則第１６条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で，最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

9．その他

（1）　入札に参加しようとする者は，入札説明書に記載された提出すべき書類を，平成２２年2月１２日　１７時００分までに広島商船高等専門学校総務課契約係へ提出すること。

（2）　詳細は，入札説明書及び仕様書による。

以上公告する。

平成２２年2月４日

独立行政法人国立高等専門学校機構
広島商船高等専門学校契約担当役
事務部長　　小 林　和 則

入　札　説　明　書

広島商船高等専門学校

１．競争入札に付する事項

(１)調達物件名及び数量

サーバ　一式

(２)調達物件の特質等

購入物品の性能等に関し，契約担当役が別途指定する仕様等を有すること。

(３)納入期限　　平成２２年３月１７日（水）

(４)納入場所　　広島県豊田郡大崎上島町東野４２７２－１

広島商船高等専門学校メディア教育基盤センターサーバ室

(５)入札方法

入札金額は総価を記載すること。

なお，落札決定に当たっては，入札書に記載された金額に当該金額の５パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは，その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので，入札者は，消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず，見積もった契約金額の１０５分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

２．競争に参加するものに必要な等級

国の競争参加資格（全省庁統一資格）において，平成２１年度に中国地域の「物品の販売」の「A」，「B」，「C」又は「D」等級に格付けされている者であること。

３．競争入札執行の日時及び場所

(１)入札及び開札日時　　平成２２年２月２４日（水）　１４時００分

(２)入札及び開札場所　　広島県豊田郡大崎上島町東野４２７２－１

広島商船高等専門学校第２会議室

４．入札保証金及び契約保証金

免除する。

５．提出するべき書類

入札に参加しようとする者は，平成２２年２月１２日（金）１７時００分までに下記の書類を総務課契約係に提出すること。

(１)独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則第４条及び第５条の規定に該当しない者であること及び契約担当役から取引停止の措置をうけている期間中の者でないことを証明した書類（１部）

(２)平成２１年度の参加資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写し（１部）

(３)調達物品に係る迅速なアフターサービス，メンテナンスの体制が整備されていることを証明した書類（１部）

(４)仕様提案書（本校の仕様書について適応する理由等を具体的に記載すること）（３部）

(５)入札物品のカタログ（３部）

(６)入札物品の構成内訳（３部）

(７)入札物品の定価証明書及び納入実績表（１部）

(８)入札物品を納入できることを証明した書類（代理店証明書等）（１部）

(９)参考見積書（１部）

(10)その他本校が別途指示する書類

物品供給契約書（案）

物品の表示　　サーバ　一式
(構成内訳別紙のとおり)

代　金　額　　金　　円也　（うち消費税及び地方消費税額　　円）

代金の消費税額は，消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき，代金額に105分の5を乗じて得た額である。

発注者　広島商船高等専門学校契約担当役　事務部長　小林　和則（以下「甲」という。）　と供給者　　（以下「乙」という。）との間において，上記の物品（以下「物品」という。）について上記の代金額で，供給契約を結ぶものとする。

第１条　乙は，甲に対し物品の供給をするものとする。
第２条　物品は，広島商船高等専門学校指定の場所に納入するものとする。
第３条　物品の納入期限は，平成２２年３月１７日とする。
第４条　納品書は，広島商船高等専門学校総務課契約係に送付するものとする。
第５条　代金は，検収後１回に支払うものとする。
第６条　代金の請求書は、広島商船高等専門学校総務課契約係に送付するものとする。
第７条　契約保証金は，免除する。
第８条　乙は、この契約に関して、次の各号の一に該当するときは、契約金額の１０分の１に相当する額を違約金として甲が指定する期日までに支払わなければならない。

一　乙が私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和２２年法律第５４号。以下「独占禁止法」という。）第３条又は第１９条の規定に違反し、又は乙が構成員である事業者団体が同法第８条第１号の規定に違反したことにより、公正取引委員会が乙又は乙が構成員である事業者団体に対して、同法４９条第１項に規定する排除措置命令又は同法第５０条第１項に規定する納付命令を行い、当該命令又は同法第６６条第４項の審決が確定したとき。

ただし、乙が同法第１９条の規定に違反した場合であって当該違反行為が同法第２条第９項の規定に基づく不公正な取引方法(昭和５７年公正取引委員会告示第１５号)第６項に規定する不当廉売の場合など甲に金銭的損害が生じない行為として、乙がこれを証明し、その証明を甲が認めたときは、この限りでない。

二　公正取引委員会が、乙に対して独占禁止法第７条の２第１８項又は第２１項の規定による課徴金の納付を命じない旨の通知を行ったとき。

三　乙（乙が法人の場合に合っては、その役員又は使用人）が刑法（明治４０年法律第４５号）第９６の３又は独占禁止法第８９条第１項若しくは第９５条第１項第１号の規定による刑が確定したとき。

２　前項の規定は、甲に生じた実際の損害の額が違約金の額を超過する場合において、甲がその超過分の損害に付き賠償を請求することを妨げない。

３　乙はこの契約に関して、第１項の各号の一に該当することとなった場合には、速やかに、当該処分等に係る関係書類を甲に提出しなければならない。

第９条　この契約についての必要な細目は，独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則によるものとする。

第１０条　この契約について，甲乙間に紛争を生じたときは，双方誠意をもってこれを解決するものとする。

第１１条　この契約に関する訴えの管轄は，広島商船高等専門学校所在地を管轄区域とする広島地方裁判所とする。

第１２条　この契約に定めのない事項について，これを定める必要がある場合は，甲乙間において，協議して定めるものとする。

上記契約の成立を証するため，甲乙は次に記名し，印を押すものとする。
この契約書は２通作成し，双方で各１通を所持するものとする。

平成２２年　　月　　日

甲　　広島県豊田郡大崎上島町東野４２７２番地１
広島商船高等専門学校契約担当役
事務部長　　小　林　和　則

乙

サーバ　一式

構成内訳

品　　名	規　格・型　番	数　量

サーバ　一式　仕様書

平成２２年１月

広島商船高等専門学校

２．調達物品に備えるべき技術的要件

１）WWW/メール/DNSサーバ

番号	項目	技術要件
（１）	台数	1台
（２）	機器概要	ラックマウントタイプで，2Uに収納できること。 アプライアンス製品であること。
（３）	CPU	インテル®Xeon® プロセッサーE5502 (1.86GHz,4MB L3 cache)(デュアルコア)×2と機能が同等以上のものであること。 CPUは2個以上搭載すること。
（４）	メモリ	4GB以上とすること。
（５）	HDD	ハードディスクのホットスワップに対応していること。 RAID5で300GB以上のHDD*5台以上で構成すること。 1.0TB以上の論理ハードディスク容量を確保すること。 HDDは内蔵3.5インチSASで15000rpm以上の回転数を有していること。
（６）	DVD-ROM	DVD-ROMドライブ(DVD:最大8倍速以上，CD:最大24倍速以上)x1以上を内蔵すること。
（７）	LANインターフェース	1000BASE-Tポートを2ポート以上有すること。 MTU変更が可能なこと。 LANの二重化が可能なこと。
（８）	その他構成	セキュリティ対策のため，鍵付きのフロントベゼルを装着すること。 電源の二重化，ファンの冗長化を行うこと。
（９）	ソフトウェア/OS関連	メール・Web・DNSサーバ機能を搭載していること。 DHCPサーバ機能を搭載していること。 FTPサーバ機能を搭載していること。 仮想ドメインに対応していること。 フェイルオーバークラスタ構成が構築可能なこと。 メール/DNS・DHCP専用機であること。 OSは日本語対応のUNIX互換OSを搭載すること。
（１０）	メールサーバ機能	インターネット標準プロトコル（SMTP/POP3/IMAP4)を使用したメールサーバ機能を搭載していること。 マルチスレッド対応でメモリ消費を低減し同時アクセスにも対応できること。 POP/IMAPがSSL接続に対応していること。 設定した時間を経過した古いメールを削除するEXPIRE機能を搭載していること。 メールサーバの不正中継対策のためのSMTP-AUTHに対応していること。 オプションライセンス機能でWebメールに対応可能な機能を有すること。 メーリングリスト機能を搭載していること。 sendmail互換であること。（sendmail-8.13系） sendmail.cfの編集が，WEB GUIから可能であること。 スパムメール対策として，DNS名前解決できないドメインをFromに使用したメール等を防御可能なこと。また，これのON/OFFが可能なこと。 メール保存機能を搭載していること。（配送した全てのメールを所定のメールアカウントに自動転送する） メールキューの管理(参照,削除等)をWebGUIから行えること。

（１１）	Web サーバ機能	apache ベースであること。 FTP サーバとしても動作可能であること。 FTP によるコンテンツアップロードが可能であること。 セキュリティを考慮し SSL が利用できること。 ユーザごとのコンテンツ容量を制限する QUOTA 機能を搭載していること。 CGI プログラムに Perl, Ruby, Python, PHP のスクリプト言語が使えること。
（１２）	DNS サーバ機能	WebGUI より設定可能なこと。 View, ACL の設定が可能なこと。 既存外部 DNS サーバの各種ネットワーク機器の正引き・逆引きデータを登録し名前解決が可能なこと。
（１３）	DHCP サーバ機能	WebGUI より設定可能なこと。 View, ACL の設定が可能なこと。 固定 IP アドレス，動的 IP アドレス払い出し，CSV ファイルによる一括設定ができること。 未許可 PC の接続拒否, アドレス割り当て状況の表示が可能なこと。
（１４）	その他機能	初期導入設定によって簡単に設定可能なこと。かつ，日本語マニュアル／ヘルプが添付されていること。 HTTPS 接続でセキュリティにも配慮しながら, Web ブラウザ上から操作できる日本語 GUI の運用管理ツールがあること。 設定・運用・管理（基本設定・サービス管理・ログ管理・バックアップ）を GUI の運用管理ツール(日本語・Web ベース)に集約可能なこと。 アップデートモジュールの適用が GUI の運用管理ツール(日本語・Web ベース)から行えること。 CPU 負荷率やメモリ使用率，ファイル空き容量等サーバの稼動状況を GUI の運用管理ツール(日本語・Web ベース)から管理できること。 サーバの稼働状況監視や障害検知を行う運用管理用チップを標準で搭載していること。 本チップにより，温度や電圧/電流，FAN 等の異常を速やかに検知可能となる機能を有すること。 サーバ障害時に素早く対応できるように，ネットワーク上から管理可能なサーバ監視用アプリケーションが標準添付されていること。 本アプリケーションにより，サーバのハードウェア構成情報/稼働状況/障害情報を運用管理マシンにて管理･監視が可能なこと。 無停電電源装置の制御ができること。 停電時に自動シャットダウンすること。 各実装サーバレベルは十分セキュリティ対策が実施され，安定稼動できるものとすること。

２）内部メールサーバ（教職員用）

番号	項目	技術要件
（１）	台数	１台
（２）	機器概要	ラックマウントタイプで，2U に収納できること。
（３）	CPU	インテル(R) Xeon プロセッサー L5520(2.26GHz/8MB と機能が同等以上のものであること。CPU は２個以上搭載していること。

（4）	メモリ	4GB 以上 DDR3-1066(PC3-8500) SDRAM ECC 付 Registered
（5）	HDD	146.5GB 以上の HDD＊4 台(RAID5) 以上で構成し，2.5 インチ内蔵 SAS，10000rpm 以上の回転数を有しており， ホットプラグに対応していること。
（6）	RAIDO コントローラ	RAID コントローラはキャッシュ 256 MB 以上で RAID 0/1/5/6 に対応しており，RAID コントローラ用増設バッテリを搭載していること。
（7）	FDD	2 モード対応の FDD を内蔵していること。
（8）	光ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブ（読込速度：DVD:最大 8 倍速以上，CD:最大 24 倍速以上）x1 以上を内蔵すること。
（9）	インターフェース	キーボード（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，マウス（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，アナログ RGB（ミニ D-Sub15 ピン）x2 以上，USB2.0x8 以上，RS-232C 規格準拠シリアルポート（D-Sub9 ピン）x1 以上，1000BASE-T LAN コネクタ（RJ-45，100BASE-TX）x2 以上，マネージメント用 LAN コネクタ(RJ-45，100BASE-TX/10BASE-T 対応) x1 以上，のインターフェースを有していること。
（１０）	拡張スロット	ロープロファイル PCI スロット x3 以上　フルハイト PCI スロット x2 以上　3.5 インチデバイスベイ ｘ１以上を標準搭載していること。
（１１）	OS 関連	Red Hat Enterprise Linux（v.5 版)(x86) と機能が同等以上のものであること。
（１２）	その他構成	セキュリティ対策のため，鍵付きのフロントベゼルを装着すること。 電源の二重化，ファンの冗長化を行うこと。 システム管理用 LSI である BMC(Baseboard Management Controller)と BMC 専用の管理用 LAN ポートを標準で搭載しており管理用 LAN ポートをネットワークに接続することにより，遠隔地から Web ブラウザや Telnet/SSH クライアントを使用して BMC 経由での本体装置の管理する機能を有すること。
（１３）	メールサーバ機能	SMTP は STD10，RFC2821，RFC2822 に準拠していること。 POP3 は STD53，RFC1939 に準拠していること。 SMTP の実装サーバレベルは十分セキュリティ対策が施され，安定稼動できるものとすること。 最低 500 以上のアカウントの登録が可能なこと。 インターネットを介して外部（国内及び国外）と電子メールを送受信できること。 SMTP，POP3，IMAP に対応のこと。 その他，導入要件・データ移行等は別途協議のうえ実施すること。

3）内部メールサーバ（学生用）

番号	項目	技術要件
（1）	台数	1 台
（2）	機器概要	ラックマウントタイプで，2U に収納できること。
（3）	CPU	インテル(R) Xeon プロセッサー L5520(2.26GHz/8MB) と機能が同等以上のものであること。CPU は 2 個以上搭載すること。
（4）	メモリ	4GB 以上 DDR3-1066(PC3-8500) SDRAM ECC 付 Registered
（5）	HDD	146.5GB 以上の HDD＊4 台(RAID5) 以上で構成し，2.5 インチ内蔵 SAS，10000rpm 以上の回転数を有しており ホットプラグに対応していること。

（６）	RAIDO コントローラ	RAID コントローラはキャッシュ 256 MB 以上で RAID 0/1/5/6 に対応しており，RAID コントローラ用増設バッテリを搭載していること。
（７）	FDD	2 モード対応の FDD を内蔵していること。
（８）	光ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブ（読込速度: DVD:最大 8 倍速以上，CD:最大 24 倍速以上）x1 以上を内蔵すること。
（９）	インターフェース	キーボード（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，マウス（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，アナログ RGB（ミニ D-Sub15 ピン）x2 以上，USB2.0x8 以上，RS-232C 規格準拠シリアルポート（D-Sub9 ピン）x1 以上，1000BASE-T LAN コネクタ（RJ-45，100BASE-TX）x2 以上，マネージメント用 LAN コネクタ(RJ-45，100BASE-TX/10BASE-T 対応) x1 以上，のインターフェースを有していること。
（１０）	拡張スロット	ロープロファイル PCI スロット x3 以上，フルハイト PCI スロット x2 以上，3.5 インチデバイスベイ ｘ１以上，を標準搭載していること。
（１１）	OS 関連	Red Hat Enterprise Linux（v.5 版)(x86) と機能が同等以上のものであること。
（１２）	その他構成	セキュリティ対策のため，鍵付きのフロントベゼルを装着すること。 電源の二重化，ファンの冗長化を行うこと。 システム管理用 LSI である BMC(Baseboard Management Controller)と BMC 専用の管理用 LAN ポートを標準で搭載しており管理用 LAN ポートをネットワークに接続することにより，遠隔地から Web ブラウザや Telnet/SSH クライアントを使用して BMC 経由での本体装置の管理する機能を有すること。
（１３）	メールサーバ機能	SMTP は STD10，RFC2821，RFC2822 に準拠していること。 POP3 は STD53，RFC1939 に準拠していること。 SMTP の実装サーバレベルは十分セキュリティ対策が施され，安定稼動できるものとすること。 最低 700 以上のアカウントの登録が可能なこと。 インターネットを介して外部（国内及び国外）と電子メールを送受信できること。 SMTP，POP3，IMAP に対応のこと。 その他，導入要件・データ移行等は別途協議のうえ実施すること。

４）内部DNSサーバ

番号	項目	技術要件
（１）	台数	1 台
（２）	機器概要	ラックマウントタイプで，1U に収納できること。
（３）	CPU	インテル(R) Xeon(R) プロセッサー X5550(4C/2.66GHz/8M) と機能が同等以上のものであること。CPU は 2 個以上搭載することが可能であること。
（４）	メモリ	4GB 以上 DDR3-1066(PC3-8500) SDRAM ECC 付 Registered
（５）	HDD	146.5GB 以上の HDD＊3 台(RAID5) 以上で構成し，2.5 インチ内蔵 SAS，10000rpm 以上の回転数を有しており，ホットプラグに対応していること。
（６）	RAIDO コントローラ	RAID コントローラはキャッシュ 256 MB 以上で RAID 0/1/5/6 に対応しており，RAID コントローラ用増設バッテリを搭載していること。

（７）	FDD	外付けで，2 モード対応の FDD を 1 台準備すること。(USB 接続)
（８）	光ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブ（読込速度: DVD:最大 8 倍速以上，CD:最大 24 倍速以上）x1 以上を内蔵すること。
（９）	インターフェース	キーボード（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，マウス（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，アナログ RGB（ミニ D-Sub15 ピン）x2 以上，USB2.0x8 以上，RS-232C 規格準拠シリアルポート（D-Sub9 ピン）x1 以上，1000BASE-T LAN コネクタ（RJ-45，100BASE-TX）x2 以上，マネージメント用 LAN コネクタ(RJ-45，100BASE-TX/10BASE-T 対応) x1 以上のインターフェースを有していること。
（１０）	拡張スロット	ロープロファイル PCI スロット x1 以上，フルハイト PCI スロット x1 以上を標準で搭載していること。
（１１）	OS 関連	Red Hat Enterprise Linux（v.5 版)(x86) と機能が同等以上のものであること。
（１２）	その他構成	セキュリティ対策のため，鍵付きのフロントベゼルを装着すること。 電源の二重化を行うこと。 システム管理用 LSI である BMC(Baseboard Management Controller)と BMC 専用の管理用 LAN ポートを標準で搭載しており管理用 LAN ポートをネットワークに接続することにより，遠隔地から Web ブラウザや Telnet/SSH クライアントを使用して BMC 経由での本体装置の管理する機能を有すること。
（１３）	内部 DNS サーバ機能	STD13，RFC1034，RFC1035 に準拠していること。 Bind 相当以上の DNS サーバ機能を有し，既存内部 DNS サーバの各種ネットワーク機器の正引き・逆引きデータを登録し名前解決が可能なこと。 実装サーバレベルは，十分セキュリティ対策が実施され安定稼動できるものとすること。

５）ウィルス対策（TREND　Corp サーバ）

番号	項目	技術要件
（１）	台数	１台
（２）	機器概要	ラックマウントタイプで，1U に収納できること。
（３）	CPU	インテル(R) Xeon(R) プロセッサー X5550(4C/2.66GHz/8M) と機能が同等以上のものであること。CPU は 2 個以上搭載することが可能であること。
（４）	メモリ	4GB 以上 DDR3-1066(PC3-8500) SDRAM ECC 付 Registered
（５）	HDD	146.5GB 以上の HDD＊2 台(RAID1) 以上で構成し，2.5 インチ内蔵 SAS で，10000rpm 以上の回転数を有しており，ホットプラグに対応していること。
（６）	光ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブ（読込速度: DVD:最大 8 倍速以上，CD:最大 24 倍速以上）x1 以上を内蔵すること。
（７）	インターフェース	キーボード（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，マウス（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，アナログ RGB（ミニ D-Sub15 ピン）x2 以上，USB2.0x8 以上，RS-232C 規格準拠シリアルポート（D-Sub9 ピン）x1 以上，1000BASE-T LAN コネクタ（RJ-45，100BASE-TX）x2 以上，マネージメント用 LAN コネクタ(RJ-45，100BASE-TX/10BASE-T 対応) x1 以上のインターフェースを有していること。
（８）	拡張スロット	ロープロファイル PCI スロット x1 以上，フルハイト PCI スロット x1 以上を標準搭載していること。

（９）	OS 関連	Microsoft Windows Server 2008 Standard と機能が同等以上のものであること。
（１０）	その他構成	セキュリティ対策のため，鍵付きのフロントベゼルを装着すること。 電源の二重化を行うこと。 システム管理用 LSI である BMC(Baseboard Management Controller)と BMC 専用の管理用 LAN ポートを標準で搭載しており，管理用 LAN ポートをネットワークに接続することにより，遠隔地から Web ブラウザや Telnet/SSH クライアントを使用して BMC 経由での本体装置を管理する機能を有すること。
（１１）	ウィルス対策サーバ機能	既存の Trendmicro 社 ウィルスバスターコーポレートエディション管理サーバのデータを今回調達するサーバにデータ移行すること。 データ移行に伴うバージョンアップ等は別途協議のうえ実施すること。 クライアントへの定義ファイルの配布管理ができること。

６）ゲートウェイウィルス対策（TREND　InterScan サーバ）

番号	項目	技術要件
（１）	台数	１台
（２）	機器概要	ラックマウントタイプで，1U に収納できること。
（３）	CPU	インテル(R) Xeon(R) プロセッサー X5550(4C/2.66GHz/8M) と機能が同等以上のものであること。CPU は 2 個以上搭載することが可能であること。
（４）	メモリ	4GB 以上 DDR3-1066(PC3-8500) SDRAM ECC 付 Registered
（５）	HDD	146.5GB 以上の HDD＊2 台(RAID1) 以上で構成し，2.5 インチ内蔵 SAS で，10000rpm 以上の回転数を有しており、ホットプラグに対応していること。
（６）	光ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブ（読込速度: DVD:最大 8 倍速以上，CD:最大 24 倍速以上）x1 以上を内蔵すること。
（７）	インターフェース	キーボード（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，マウス（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，アナログ RGB（ミニ D-Sub15 ピン）x2 以上，USB2.0x8 以上，RS-232C 規格準拠シリアルポート（D-Sub9 ピン）x1 以上，1000BASE-T LAN コネクタ（RJ-45，100BASE-TX）x2 以上，マネージメント用 LAN コネクタ(RJ-45，100BASE-TX/10BASE-T 対応) x1 以上のインターフェースを有していること。
（８）	拡張スロット	ロープロファイル PCI スロット x1 以上，フルハイト PCI スロット x1 以上を標準搭載していること。
（９）	OS 関連	Microsoft Windows Server 2008 Standard と機能が同等以上のものであること。
（１０）	その他構成	セキュリティ対策のため，鍵付きのフロントベゼルを装着すること。 電源の二重化を行うこと。 システム管理用 LSI である BMC(Baseboard Management Controller)と BMC 専用の管理用 LAN ポートを標準で搭載しており管理用 LAN ポートをネットワークに接続することにより，遠隔地から Web ブラウザや Telnet/SSH クライアントを使用して BMC 経由での本体装置の管理する機能を有すること。

（１１）	ゲートウェイウィルス対策サーバ機能	既存の Trendmicro 社 InterScan サーバのデータを今回調達するサーバにデータ移行すること。 データ移行に伴うバージョンアップ等は別途協議の上実施すること。 インターネットとのメール送受信時にウィルスチェックを可能にすること。 常に最新の定義ファイルを更新できるように設定すること。

７）ファイルサーバ兼バックアップ用ストレージサーバ

番号	項目	技術要件
（１）	台数	１台
（２）	機器概要	ラックマウントタイプで，2U に収納できること。
（３）	CPU	インテル(R)Xeon E5520(ｸﾛｯｸ周波数 2.26GHz/二次ｷｬｯｼｭ 256KB/三次ｷｬｯｼｭ 8MB) と機能が同等以上のものであること。CPU は 2 個以上搭載していること。1CPU あたり 4 個以上のコア数を有していること。
（４）	メモリ	4GB 以上 DDR3-1066(PC3-8500) SDRAM ECC 付 Registered
（５）	HDD	1TB 以上(SATA II,7200rpm 以上)の HDD×6 台(RAID5) 以上で構成すること。
（６）	RAIDO コントローラ	RAID コントローラはキャッシュ 128MB 以上で RAID0/1/5/6 に対応していること。
（７）	光ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブ (読込速度: DVD:最大 8 倍速以上, CD:最大 24 倍速以上) x1 以上を内蔵すること。
（８）	RDX ドライブ	最大転送速度 20MB/S 以上で，USB ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽの RDX ﾄﾞﾗｲﾌﾞを内蔵すること。 また 500GB 以上の RDX ﾃﾞｰﾀｶｰﾄﾘｯｼﾞを 2 個以上添付すること。
（９）	インターフェース	キーボード（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，マウス（ミニ DIN6 ピン）x1 以上，アナログ RGB（ミニ D-Sub15 ピン）x2 以上，USB2.0x8 以上，RS-232C 規格準拠シリアルポート（D-Sub9 ピン）x1 以上，1000BASE-T LAN コネクタ（RJ-45，100BASE-TX）x2 以上，マネージメント用 LAN コネクタ(RJ-45，100BASE-TX/10BASE-T 対応) x1 以上のインターフェースを有していること。
（１０）	拡張スロット	ロープロファイル PCI スロット x3 以上，フルハイト PCI スロット x2 以上，3.5 インチデバイスベイ x1 以上を搭載していること。
（１１）	OS 関連	Microsoft Windows Storage Server 2003 R2 (SP2) と機能が同等以上のものであること。
（１２）	その他構成	セキュリティ対策のため，鍵付きのフロントベゼルを装着すること。 電源の二重化，ファンの冗長化を行うこと。 システム管理用 LSI である BMC(Baseboard Management Controller)と BMC 専用の管理用 LAN ポートを標準で搭載しており管理用 LAN ポートをネットワークに接続することにより，遠隔地から Web ブラウザや Telnet/SSH クライアントを使用して BMC 経由での本体装置の管理する機能を有すること。
（１３）	サーバ機能	マルチプロトコルのサポートで，Windows，UNIX，MAC 等異なる OS が混在する環境下でのデータ統合管理が可能なこと。 共有フォルダシャドウコピー機能，クオータ機能，ファイルスクリーン機能，記憶域レポート機能，Active Directory のメンバサーバとして参加し，連携したアクセス制御等が可能なこと。

8）システムアプリケーション関連

番号	項目	技術要件
（1）	バックアップソフトウェア	CA ARCserve Backup r12.5 for Windows　1ライセンス CA ARCserve Backup r12.5 Client Agent for Windows - Japanese 1ライセンス CA ARCserve Backup r12.5 Client Agent for Linux - Japanese 2ライセンス ファイルサーバ兼バックアップ用ストレージサーバに管理サーバを導入し、ウィルス対策、教職員用内部メールサーバ、学生用内部メールサーバの必要なデータ及び/home を定期的にバックアップアすること。
（2）	イメージバックアップ/リカバリーソフトウェア	教職員用メール/学生用メール/内部 DNS/ゲートウェイウィルス対策サーバは故障時に速やか復旧できるようにシステム全体をイメージ等でバックアップすること。

9）無停電電源装置/ラック関連

番号	項目	技術要件
（1）	無停電電源装置（WWW/メール/DNS サーバ用）	ラックマウント 2U で 1500VA を供給できるもの 1 台。 無停電電源装置の制御ができること。 停電時に自動シャットダウンすること。
（2）	無停電電源装置（その他のサーバ用）	教職員用/学生用内部メールサーバ用 1 台。 内部 DNS サーバ/ウィルス対策用 1 台。 ゲートウェイウィルス対策/ストレージサーバ用 1 台。 ラックマウント用 3000VA を供給できるもの。 Smart-UPS 同等以上の機能を有すること(2U)。常時商用方式で AC100V 入力(L5-30P)とすること。 各サーバ（教職員用/学生用内部メールサーバ・内部ＤＮＳサーバ・ウイルス対策・ゲートウェイウィルス対策・ストレージサーバ）より無停電電源装置のバックアップ電源制御ができること。 停電時に自動シャットダウンすること。 スケジュール運転が可能なこと。
（3）	ディスプレイ、キーボード/マウス、サーバスイッチ	ディスプレイは 17 インチ以上の LCD とすること。 キーボード/マウスは 1U サイズとすること サーバスイッチユニットは 8port 以上とすること。 各サーバとの接続ケーブルを準備すること。
（4）	ラック	現行のラックに、無改造で、サーバおよび無停電電源装置が収納できること。

3．設置条件

1）本仕様の範囲は，各仕様に該当する機器本体，それらの機器を設置するための関連付属品及び接続するためのケーブル類を含み，また，ハードウェア機器の設定と調整である。

2）全ての機器は据付・調整を行い，必要な設定を完了し，全体が動作することを確認したうえで引き渡すこと。梱包材の廃棄は供給者が行うこと。

3）搬入，据付，配線，調整，既存設備との接続に関する全ての費用は，本調達に含まれる。

4）現行機器からの移行に際しては，ネットワーク運用停止期間を最小限にするため，作業日程と手順，体制について本校と協議を行ったうえで，本校及び既存ネットワーク構築業者の指示に従って計画的に実施すること。また，移行作業時は，現ネットワーク構築業者の立会いのもと実施すること。現行システムからの移行費用と、その立会い費用も本調達に含めること。

４．運用支援・保守体制等
１）本仕様で導入された機器の日本語取扱説明書，日本語運用マニュアルを用意すること。
２）本校のネットワーク管理者に対して機器取り扱い等についての説明会を行うこと。
３）調達する全ての機器について、供給者が責任を持ってそれらの機器の保守を７年以上行うこと。
４）調達する機器の検収後１年以内の間については，機器が故障した場合の障害の原因調査・修理並びに調達物品に対する定期点検，保守を無償で行うこと。
５）サーバにトラブルの兆候が現れた時点で，保守会社に通報を上げるシステムを導入し，システムダウンを未然に防ぐよう配慮すること。通報の内容は，温度異常，ＣＰＵ縮退，メモリ縮退，ディスクリトライしきい値オーバー，アレイディスクの縮退，ハードディスクの異常，ハードウェアストール後の再立ち上げ，システムダウン後リブート時の通報，無停電電源装置からの停電通報，無停電電源装置の異常等を最低限通報できるシステムとすること。
６）システムの障害発生時は電話・メール等で対応を行い、必要な場合は修復にあたる等の対応を行うこと。その際、平日の午前９時から午後５時までに連絡のあった場合は，通報後１営業日以内に到着して具体的に対処を開始することまた、サーバは２年間のオンサイト保守を行うこと。

５．技術的要件以外の要件
１）機材の搬入，設置，インストール，設定，動作確認までの一切の作業は責任を持って行うこと。

６．その他
１）設置に際し，日時，設置場所等について事前に打ち合わせを行うこと。
２）設置後，説明会を1回以上実施すること。この時，説明資料を用意すること。